



伝えよう、和食文化を。

一般社団法人和食文化国民会議

〒110-0015 東京都台東区東上野1-13-2 成田第2ビル 4階B

Tel.03-5817-4915 Fax.03-5817-4916

<http://washokujapan.jp>

大阪府教育庁教育振興室
保健体育課保健・給食グループ様

2019年度「だしで味わう和食の日」企画実施協力をお願い

平素より、一般社団法人和食文化国民会議（略称：和食会議）の活動にご理解、ご協力を賜りまして誠に有難うございます。厚く御礼申し上げます。

私ども和食会議は、ユネスコに登録された和食文化の保護・継承に責任を持つ唯一の民間団体として、和食文化を次世代へ継承するため、農林水産省をはじめ関係各省庁と連携しながら、その価値を国民全体で共有する活動を展開しています。その活動の大きな柱として、私どもが制定し、全国的に定着しつつある11月24日「和食の日」を中心に、子どもたちに和食文化に触れる機会を提供する「だしで味わう和食の日」という企画を、2015年より全国の小・中学校、保育所等を対象として実施してまいりました。年々規模も拡大し、4年目となりました昨年は全国で約8,500ヶ所、200万人を超える子どもたちにご参加いただくことができました。5年目である本年も、この運動をさらに大きくするため、文部科学省、農林水産省の後援をいただきながら全国の都道府県や政令指定都市の関係各部署、市区町村の教育委員会、子育て支援課等保育所ご担当部署を対象に企画の周知、協力要請活動を開始致しました。

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、国としても文化面での訴求ポイントの一つに和食文化を挙げています。教育現場においても、和食文化を継承していくことの重要性が認識されてまいりました。一方で、家庭においては伝統的な和食文化を伝えることが非常に難しくなっているのが現状で、学校等の給食の果たす役割は非常に大きくなっているといえましょう。さらに、幼少期は食の大切さを学ぶ上でも、また味覚形成の上でも大変重要な時期です。この時期に本物の「だし」の「うま味」を体感することは、幼い頃の記憶として鮮明に残り、和食文化に興味を持つきっかけにもなります。

具体的な内容につきましては、送付させていただきました資料サンプルをご覧ください。ホームページにも掲載いたしております。その中で特にお願いしたいことは、お取りまとめの上でお申し込みいただくことです。自治体、給食センター等の括りで、複数校取りまとめでお申し込みいただいた場合は、カラー印刷した子ども用兼保護者用資料を、必要枚数ご指定の場所に一括配送致します。下記ホームページに掲載しております取りまとめ申込みフォームをダウンロードの上、入力いただきメールでお申し込みください。<https://washokujapan.jp/dashi-document/>
また、上記以外の参加方法についてのご相談もお受けいたします。その際は電話または下記にて事務局あてお問い合わせください。info@washokujapan.jp

和食会議では今後もこのような機会を毎年、継続的に作ってまいります。趣旨をお汲み取りいただき、「だしで味わう和食の日」企画の実施に向け、ご協力賜りますようよろしくお取り計らいの程、お願い申し上げます。

2019年6月

一般社団法人和食文化国民会議
会長 伏木 亨